



平成23年6月29日

各 位

会 社 名 三和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 高山 俊 隆
コード番号 5929 東証1部
問合せ先 執行役員経営戦略部長 村上 光 成
(TEL 03-3346-3019)

間仕切事業・自動ドア事業の再編に伴う子会社間での吸収分割、吸収合併 および子会社の設立に関するお知らせ

今般、当社は国内グループ会社での間仕切事業と自動ドア事業の再編を実施することとし、平成23年6月29日開催の当社取締役会において、平成23年10月1日を期して、子会社間での吸収分割、吸収合併および、平成23年7月(予定)を期して、子会社の設立を行うことを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

I. 間仕切事業・自動ドア事業の再編の内容・目的

1. 事業再編の内容

(1)間仕切事業

- ①当社子会社ベニックス株式会社(以下、「(現)ベニックス」という。)の製造事業を吸収分割により、新たに設立するベニックス株式会社(以下、「(新)ベニックス」という。)に継承し、(新)ベニックスは製造に特化し、主として三和シャッターへの製品供給を行います。
- ②(現)ベニックスの販売事業を吸収合併により、当社子会社三和シャッター工業株式会社(以下、「三和シャッター」という。)に継承します。

(2)自動ドア事業

- ①当社子会社昭和建産株式会社(以下、「昭和建産」という。)の販売事業を吸収分割により、三和シャッターに継承します。
- ②昭和建産は、製造事業に特化し存続します。

2. 事業再編の目的

当社は新3ヵ年計画(平成22年度～24年度)において「スチール建材のグローバル・トップ・ブランド」を目指し、日本、北米、ヨーロッパ、アジアの4極体制の中で、全ての地域で「P D C Aのスピードアップとレベルアップによる構造改革を定着」を方針とし、また、これに基づき、日本国内グループでは「新たなビジネスモデルの確立と収益基盤の構築」を方針の一つとしております。

今回の事業再編は、この一環として、国内グループの全体最適化とグループ多品種化の構築を目的とし、三和シャッターの持つ全国ネットワークや施工力、企業ブランド等の強みを活かし、三和シャッターを基軸とした多品種販売等、グループ全体最適化を図ることと、グループの総合力強化による市場競争力向上を大きなねらいとしております。

間仕切事業は、三和シャッターと(現)ベニックスの両社で全国をカバーし、シャッター製品、ドア

製品に次ぐ、多品種化の重点商品として、両社のシナジーを発揮しながら事業の拡大、強化に取り組んで参りました。

しかしながら、昨今の国内の建材不況や厳しい受注競争による受注価格の低迷、東日本大震災による先行きの不透明感等、採算の確保が一層厳しい環境にあることから、三和シャッターと(現)ベニックスの営業部門を統合し、営業力強化と業務の効率化を進めて参ります。

自動ドア事業は、昭和建産の自動ドア（エンジン駆動部）を国内グループ各社が販売し、事業の拡大を推進して参りましたが、営業等のインフラ整備・拡大が急務であり、三和シャッターと昭和建産の営業部門を統合し、営業力、インフラをより一層強化し、事業の拡大を進めて参ります。

また、製造会社は、独立会社として、より一層の競争力の向上などを図って参ります。

II. 子会社間での吸収分割

1. 間仕切事業の再編と吸収分割

(1) 吸収分割の要旨

① 吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会	平成 23 年 7 月（予定）
吸収分割契約締結	平成 23 年 7 月（予定）
臨時株主総会	平成 23 年 8 月（予定）
吸収分割の効力発生日	平成 23 年 10 月 1 日

② 吸収分割の方式

(現)ベニックスを分割会社として、(新)ベニックスが承継会社となる吸収分割により、(現)ベニックスの製造事業を(新)ベニックスが継承します。

(2) 吸収分割当事者の概要（平成 23 年 3 月 31 日現在）

(1) 商号	ベニックス株式会社（新設） （承継会社）	ベニックス株式会社（現行） （分割会社）
(2) 主な事業内容	間仕切等の製造販売	間仕切等の製造販売
(3) 設立年月日	平成 23 年 7 月（予定）	昭和 32 年 9 月 5 日
(4) 本店所在地	埼玉県比企郡嵐山町鎌形 3128 番	東京都中央区日本橋富沢町 10 番 16 号
(5) 代表者	未 定	代表取締役社長 疋田 守
(6) 資本金	10 百万円	48 百万円
(7) 発行済株式総数	—	96 千株
(8) 株主資本	—	473 百万円
(9) 総資産	—	1,863 百万円
(10) 売上高 （H23 年 3 月期）	—	3,392 百万円
(11) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(12) 従業員数	—	77 名
(13) 大株主及び 持株比率	三和ホールディングス株式会社 100%	三和ホールディングス株式会社 100%

2. 自動ドア事業の再編と吸収分割

(1) 吸収分割の要旨

① 吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会	平成 23 年 7 月 (予定)
吸収分割契約締結	平成 23 年 7 月 (予定)
臨時株主総会	平成 23 年 8 月 (予定)
吸収分割の効力発生日	平成 23 年 10 月 1 日

② 吸収分割の方式

昭和建産を分割会社として、三和シャッターが承継会社となる吸収分割により、昭和建産の販売事業を三和シャッターが継承します。

(2) 吸収分割当事者の概要 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

(1) 商号	三和シャッター工業株式会社 (承継会社)	昭和建産株式会社 (分割会社)
(2) 主な事業内容	ビル商業施設建材、住宅建材等の製造販売	自動ドア開閉装置の製造販売
(3) 設立年月日	平成 19 年 4 月 2 日	昭和 42 年 7 月 28 日
(4) 本店所在地	東京都板橋区新河岸二丁目 3 番 5 号	東京都墨田区向島三丁目 34 番 15 号
(5) 代表者	代表取締役社長 木下 和彦	代表取締役社長 瀧谷 善晴
(6) 資本金	500 百万円	100 百万円
(7) 発行済株式総数	20 株	2,392 千株
(8) 株主資本	36,503 百万円	753 百万円
(9) 総資産	79,599 百万円	1,140 百万円
(10) 売上高 (H23 年 3 月期)	116,214 百万円	1,282 百万円
(11) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(12) 従業員数	2,489 名	38 名
(13) 大株主及び 持株比率	三和ホールディングス株式会社 100%	三和ホールディングス株式会社 99.95%

Ⅲ. 子会社間での吸収合併

1. 間仕切事業の再編と吸収合併

(1) 吸収合併の要旨

① 吸収合併の日程

吸収合併契約承認取締役会	平成 23 年 7 月 (予定)
吸収合併契約締結	平成 23 年 7 月 (予定)
臨時株主総会	平成 23 年 8 月 (予定)
吸収合併の効力発生日	平成 23 年 10 月 1 日

② 吸収合併の方式

三和シャッターを吸収合併存続会社として、(現)ベニックスが吸収合併消滅会社となる吸収合併により、(現)ベニックスの販売事業を三和シャッターが継承します。

(2)吸収合併当事者の概要（平成23年3月31日現在）

(1)商号	三和シャッター工業株式会社 (存続会社)	ベニックス株式会社 (消滅会社)
(2)主な事業内容	ビル商業施設建材、住宅建材等の製造販売	間仕切等の製造販売
(3)設立年月日	平成19年4月2日	昭和32年9月5日
(4)本店所在地	東京都板橋区新河岸二丁目3番5号	東京都中央区日本橋富沢町10番16号
(5)代表者	代表取締役社長 木下 和彦	代表取締役社長 疋田 守
(6)資本金	500百万円	48百万円
(7)発行済株式総数	20株	96千株
(8)株主資本	36,503百万円	473百万円
(9)総資産	79,599百万円	1,863百万円
(10)売上高 (H23年3月期)	116,214百万円	3,392百万円
(11)決算期	3月31日	3月31日
(12)従業員数	2,489名	77名
(13)大株主及び 持株比率	三和ホールディングス株式会社 100%	三和ホールディングス株式会社 100%

(3)合併後の状況

(1)商号	三和シャッター工業株式会社
(2)主な事業内容	ビル商業施設建材、住宅建材等の製造販売
(3)本店所在地	東京都板橋区新河岸二丁目3番5号
(4)代表者	代表取締役社長 木下 和彦
(5)資本金	500百万円
(6)決算期	3月31日

IV. 子会社の設立

1. 会社設立の目的

(現)ベニックスより、吸収分割により製造事業を引き継ぐ間仕切の製造子会社として設立します。

2. 設立する会社の概要

(1)商号	ベニックス株式会社
(2)主な事業内容	間仕切等の製造販売
(3)設立年月	平成23年7月(予定)
(4)本店所在地	埼玉県比企郡嵐山町鎌形3128番
(5)代表者	未定
(6)資本金	10百万円
(7)決算期	3月31日
(8)株主構成	三和ホールディングス株式会社 100%

V. 今後の業績に与える見通し

本事業再編による連結業績への影響は軽微であります。

以 上